

この度は、シーアンドシー製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分に理解してから正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、人や製品への危害や損害を未然に防止するための重要な内容を記載しています。内容をよく理解してから製品を正しく安全にお使いください。



警告 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定されます。



注意 取り扱いを誤った場合、ケガを負う可能性および物的損害の発生が想定されます。また、製品の品質・信頼性が損なわれる可能性が想定されます。



警告

- 本製品を太陽に向けて置かないこと。焦点を結び、火災の原因になります。
- レンズを通して太陽を見ないこと。目に損害を受ける恐れがあります。



注意

- 本製品を絶対に分解・加工・改造しないでください。浸水や故障の原因になります。分解・加工・改造品の浸水・破損等の保証はいたしかねます。修理や内部の点検は、ご購入の販売店にご相談ください。
- カメラ・ストロボ・ライト・アクセサリ類は確実に固定し、落下・紛失などにご注意ください。また、必要以上に曲げたり、力を加えたりしないでください。思わぬケガや破損・故障の原因になります。
- 本製品を落としたり、振り回したり、撮影機材を持ったままポートから海に飛び込んだり、機材を海に投げ込むなど、強い衝撃を与えないでください。思わぬケガや破損・故障の原因となります。
- 本製品および取り付けたアクセサリなどを持ってハウジングを持ち上げたり、運ばないでください。持ち運ぶ際はハウジング本体やグリップなどをお持ちください。落下・破損など、思わぬケガや故障の原因になります。
- 高温になるところに放置しないでください。特に炎天下や真夏の車内、車のトランクの中は異常に高温になりますので絶対に放置しないでください。本製品はプラスチックを一部使用しておりますので、熱で変形し内部部品が破損すると、火災・感電・故障などの恐れがあります。また、高温となる環境下に製品を密閉した状態で放置しますと、内部の圧力が上がり本体の変形や反り等が生じて、浸水の原因となったり、また結露を生じる場合があります。
- 水に濡れたところや湿気の多い場所で本製品を保管しないでください。カビやサビ、腐蝕・故障の原因になります。
- 製品を濡れたまま放置しないでください。水滴がついたまま放置しますと、シミ・ムラとなって残ってしまう恐れがありますので、キズがつかない柔らかい布などで水滴をよく拭き取ってください。
- 本製品のご使用において、万一、お客様の取り扱い上の不注意による破損・損傷などが生じた際のカメラ・レンズ、その他のアクセサリ等の交換・補償はいたしかねます。
- 万一、本製品の不具合により撮影できなかった場合、撮影内容・撮影のための諸費用などの補償についてはご容赦ください。
- 本書の記載内容の誤りなどについての補償はご容赦ください。

お手入れと保管上のご注意

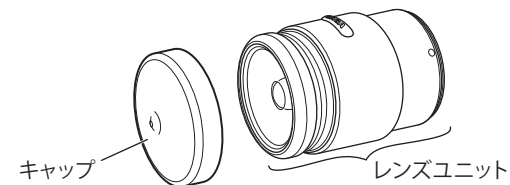
- 薬品・化粧品、シンナーなどの石油系溶剤、台所用中性洗剤などは変形や損傷の原因となる場合がありますので、絶対に使用しないでください。
- ご使用になった後は、十分に真水につけてから流水で洗ってください。
- 十分に真水に浸けなかったり、流水で洗うだけでは塩分が残ри、乾燥すると塩は結晶となり水に溶けにくくなります。本製品に付着した塩の結晶は非常に取れにくく、浸水の原因になることもありますので、必ず真水に十分に浸けてください。
- 水洗いした後は、乾いた柔らかい布で水気をよく拭き取り、陰干しにして乾かしてください。
- 熱を発生する器具で強制的に乾燥させることは、変形や破損の原因となることがありますのでおやめください。
- 長期間ご使用にならないときは、高温・高湿、直射日光の当たる場所や、極寒になる場所を避けて保管してください。
- ナフタリンや樟腦の入った場所や、実験室のような薬品を扱う場所では本製品を保管しないでください。カビやサビ、腐蝕・故障の原因になります。
- ご使用の頻度や保管状態によっても異なりますが、製品の性能を維持するために、お買い上げいただいてから2年毎に1回を目安に、オーバーホール(有料)にお出しになることをおすすめします。

仕様

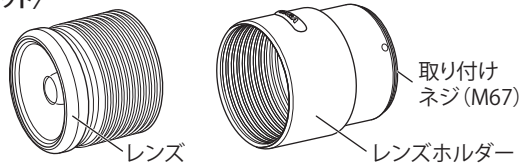
耐圧深度	7 5 m	材質	光学ガラス (BK7)、合成樹脂
質量	約 2 3 0 g	付属品	キャップ、取扱説明書 (本書)
寸法	最大径 7 3 mm×奥行 1 3 0 mm (最大長)／9 0 mm (最短)		

※仕様および外観などは予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

各部の名称



〈レンズユニット〉



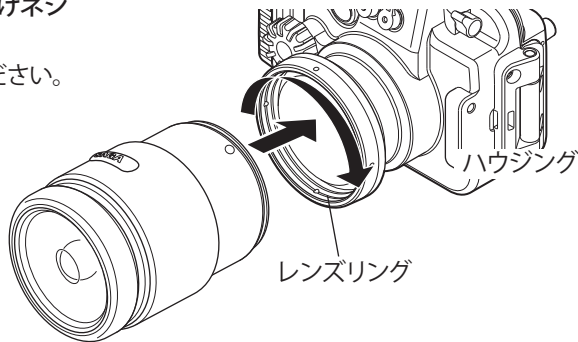
取り付け方法

適応機種の詳細につきましては、弊社ウェブサイト(<http://www.seaandsea.co.jp>)をご覧ください。

1 本製品のキャップをはずす

2 ハウジングのレンズリング部にレンズホルダーの取り付けネジ部をセットし、時計方向にまわし止まるまでねじ込む。

- 取り付けの際は、必要以上に強い力でねじ込まないでください。
- 取りはずすときは、逆の手順でおこなってください。



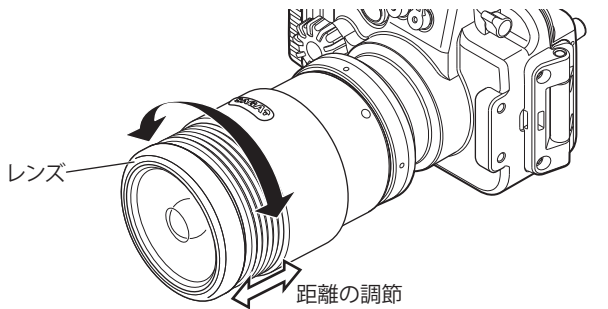
⚠ 注意

- ご使用の際は水中で一度取りはずすか、または軽く振ってレンズとハウジング本体の間の空気を抜いてください。レンズに泡が付着したまま使用しますと、撮影に悪影響を与えることがありますので、必ず泡を抜いてからご使用ください。
- 本製品を装着した状態でカメラの内蔵フラッシュを使用すると、本製品の影が画像に写り込みますので、外部ストロボと組み合わせてのご使用をおすすめします。
- レンズの構造上、内部の空気容量が大きくなるため、急激な温度変化(温まった状態で水中に移動したとき)により、レンズ内部にくもり(結露)が発生することがあります。ご使用になる状況において、レンズ内部のくもり(結露)を避けるために、あらかじめレンズ本体を使用環境の水に浸けるなどして温度差を生じないようにお取り扱いください。

本製品の使用について

本製品は、レンズ内の球レンズにピントを合わせる事で独特の表現が得られます。

お使いのカメラによって接写能力が異なりますので、レンズを回して撮影距離の調節をしたリクロースアップレンズを組み合わせる必要がございます。



⚠ 注意

- レンズ部を回しすぎると、レンズホルダーから脱落しますので紛失にご注意ください。
- カメラの光軸のずれ等による要因などで、必ずしも画像全体の中心と球状の画像の中心が合わない場合がございます。

アドバイス

- ボールの端をシャープに撮影するためには大きいF値で撮影することを推奨します。
- 本製品を使用して撮影する場合、画像は反転します。